各 位

所 在 地 東京都港区六本木六丁目8番10号会 社 名 オリコン株式会社 代 表 者 名 代表取締役社長 小池 恒 (コード番号 4800 大証ヘラクレス市場) 問い合わせ先 執行役員社長室長 古川 善健 TEL 03-3405-5252(代表)

「平成16年3月期 第3四半期業績の概況(連結)」の一部訂正について

平成 16 年 2 月 16 日に開示いたしました「平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況(連結)」に一部訂正がありますので下記のとおり訂正させていただきます。(下線部が訂正箇所を示しております。)

記

- 1 1頁 2 平成16年3月期第3四半期の業績概況(平成15年4月1日~平成15年12月31日)
- (2) セグメント別の売上高内訳

(訂正前)

(千円未満切捨て)

	16年3月期第3四半期 (当四半期)		対前年同期	15 年 3 月期第 3 四半期 (前年同四半期)		(参考) 前連結会計年度 (通期)	
	金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	金 額	構成比
データベース事業	<u>313,251</u>	<u>8.1</u>	0.8	315,771	9.4	407,257	8.8
メディア事業	3,542,612	<u>91.9</u>	16.2	3,049,383	90.6	4,242,737	91.2
合 計	3,855,864	100.0	<u>14.6</u>	3,365,155	100.0	4,649,995	100.0

(訂正後)

(千円未満切捨て)

	16年3月期第3四半期 (当四半期)		対前年同期	15年3月期第3四半期 (前年同四半期)		(参考) 前連結会計年度 (通期)	
	金額	構成比	増減率	金 額	構成比	金 額	構成比
データベース事業	<u>251,151</u>	<u>6.6</u>	20.5	315,771	9.4	407,257	8.8
メディア事業	3,542,612	<u>93.4</u>	16.2	3,049,383	90.6	4,242,737	91.2
合 計	3,793,764	100.0	<u>12.7</u>	3,365,155	100.0	4,649,995	100.0

2 2頁[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

(訂正前)

当期の事業の種類別セグメント状況は次のとおりであります。

(ア)データベース事業

ヒットチャート(マーケティング)データベースは、データ調査店を拡充し、インディーズ作品、DVD、ビデオなどのジャンルの情報充実に注力いたしました。

音楽楽曲テキストデータベースは、既に多くのEC事業者に採用され業界のデファクトスタンダ

ードとなっております、さらにインディーズ作品・輸入版のデータベース拡充、検索項目の多様 化など、ユーザーの視線に合わせたデータベースのクオリティアップを図ってまいりました。

しかし、データベース事業の売上としましては、業界全体の CD 売上減少の影響を受けざるをえず、同データベースの売上は減少いたしました。

この結果、データベース事業部門の当期連結累計の売上高は 313,251 千円 前年同期比 99.2% 入売上高構成比は 8.1% となりました。

(イ)メディア事業

当社グループは、有数の会員数を持つ携帯コンテンツ(『オリコン・スーパー・サウンド』)を配信し、また人気アーティストが多数登場する一般アーティスト週刊誌(『weekly oricon WO』)を発行しております。これまでも両メディアの連携は行っておりましたが、これを更に強化すべく、当第3四半期より両メディアを『WO』ブランドの下に融合し、コンテンツ強化、他との差別化によるユーザーおよび読者の獲得を図りました。

また、海外展開におきましては、これまでのフランス、スペインでの着信メロディ・コンテンツの提供に加え、着信メロディのデータ提供契約を結んだ英国の大手携帯電話通信業者 Orange Personal Communications Services Limited (本社:英国ブリストル市)が、平成 15 年 11 月より有料課金サービス開始となりました。

出版分野では、上記『WO』に加え、既存雑誌メディアは音楽業界の厳しい市場環境の影響を受け、広告売上は苦戦は免れない状況であります。しかしながら、更なる内容充実を図り、人気アーティストの連載記事の掲載、特集記事とタイアップした購読および広告拡販に注力を行いました。

書籍・写真集では、平成15年12月に、患者からのアンケートを集計・分析した『患者が決めた!いい病院』の第2弾「近畿・東海版」を出版し、好評を博しました。

その他、人気アーティスト Gackt の写真集『素晴らしきかな人生 2 』をはじめ、「weekly or icon WO」に掲載された 1 年分のアーティストのグラビア写真を集めた『Best of WO』 人気アーティスト「キリト」の写真集、松山千春の著書等を発行しました。

この結果、メディア事業の売上高は 3,542,612 千円(前年同期比 116.2%) 売上高構成比は 91.9%となりました。

(訂正後)

当期の事業の種類別セグメント状況は次のとおりであります。

(ア)データベース事業

ヒットチャート(マーケティング)データベースは、データ調査店を拡充し、インディーズ作品、DVD、ビデオなどのジャンルの情報充実に注力いたしました。

音楽楽曲テキストデータベースは、既に多くのEC事業者に採用され業界のデファクトスタンダードとなっております、さらにインディーズ作品・輸入版のデータベース拡充、検索項目の多様化など、ユーザーの視線に合わせたデータベースのクオリティアップを図ってまいりました。

しかし、データベース事業の売上としましては、業界全体の CD 売上減少の影響を受けざるをえず、同データベースの売上は減少いたしました。

この結果、データベース事業部門の当期連結累計の売上高は $\underline{251,151}$ 千円 前年同期比 $\underline{79.5\%}$ 入売上高構成比は $\underline{6.6\%}$ となりました。

(イ)メディア事業

当社グループは、有数の会員数を持つ携帯コンテンツ(『オリコン・スーパー・サウンド』)を配信し、また人気アーティストが多数登場する一般アーティスト週刊誌(『weekly oricon WO』)を発行しております。これまでも両メディアの連携は行っておりましたが、これを更に強化すべく、当第3四半期より両メディアを『WO』ブランドの下に融合し、コンテンツ強化、他との差別化によるユーザーおよび読者の獲得を図りました。

また、海外展開におきましては、これまでのフランス、スペインでの着信メロディ・コンテンツの提供に加え、着信メロディのデータ提供契約を結んだ英国の大手携帯電話通信業者 Orange Personal Communications Services Limited (本社:英国ブリストル市)が、平成 15 年 11 月より有料課金サービス開始となりました。

出版分野では、上記『WO』に加え、既存雑誌メディアは音楽業界の厳しい市場環境の影響を受け、広告売上は苦戦は免れない状況であります。しかしながら、更なる内容充実を図り、人気アーティストの連載記事の掲載、特集記事とタイアップした購読および広告拡販に注力を行いました。

書籍・写真集では、平成15年12月に、患者からのアンケートを集計・分析した『患者が決めた!いい病院』の第2弾「近畿・東海版」を出版し、好評を博しました。

その他、人気アーティスト Gackt の写真集『素晴らしきかな人生 2 』をはじめ、「weekly or icon WO」に掲載された 1 年分のアーティストのグラビア写真を集めた『Best of WO』、人気アーティスト「キリト」の写真集、松山千春の著書等を発行しました。

この結果、メディア事業の売上高は 3,542,612 千円 (前年同期比 116.2%) 売上高構成比は 93.4% と成りました。

以上